

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	社会福祉法人 ほほえみ	代表者	上野利恵子	法人・ 事業所 の特徴	小規模多機能ホームなごみでは、介護が必要な状態になった時でも住み慣れた地域での生活を在宅で継続していけるよう、「通い」「訪問」「宿泊」を柔軟かつ多様に組み合わせてサービスを提供します。
事業所名	小規模多機能ホーム なごみ	管理者	庄島司		

出席者	市町村職員	知見を有する者	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	1人	0人	1人	0人	2人	2人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			・事業所自己評価において職員の参加の数、参加率についての説明等がなかったので、分からなかったです。	・次回外部評価の際事業所自己評価ミーティングの職員の参加人数、参加率を事業所の自己評価表にも欄を追加して記載し、円滑に外部評価を実施していきます。
B. 事業所のしつらえ・環境			・家族や地域の方々を訪れやすい工夫が不十分なことがあります。 ・臭気に関しては、通い終了後に換気や掃除を徹底することで不快なおいをさせないようにしています。 ・日中の玄関等の鍵の施錠はしていません。	・地域資源を活用したり、地域住民との交流の機会を作ることにより、家族・利用者以外の地域の方々にも開かれた事業所となることで訪れやすい・居心地のいい事業所を目指します。
C. 事業所と地域のかかわり			・地域行事の把握が不十分で行事に参加できないことがあります。 ・事業所を訪れた時は元気に挨拶をしてほしいです。 ・法人では特養を中心に、居宅介護支援事業所や小規模多機能が常に相談窓口としての機能を担い、相談受付を随時行っています。	・地域の行事へ利用者と訪れ、徐々に地域住民との関係を構築していくことで、地域の方々にも必要とされる相談しやすい事業所を目指します。 ・事業所内外でも明るく笑顔で丁寧に、目と目を合わせて行っています。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			・市や自治体等からの情報収集が不十分なため地域行事への参加ができないことがあります。 ・利用者以外の地域の心配な方の相談がなかったため、できていません。 ・送迎時に不審者などを見かけた際は、警察へ通報を行い情報提供することで、地域の安全の確保に努めています。	・利用者が地域での暮らしを継続していけるよう希望や意向に沿って外出など地域へ出向く機会の確保を行っています。 ・運営推進会議を利用して地域の方々へもその様子を報告し、地域の方々からの心配事へもできる限り関わっていきます。
E. 運営推進会議を活かした取組み			・運営推進会議の中で出た意見が改善に繋がっているかどうか分からないことがあります。 ・市や自治体等からの情報収集が不十分なため地域での取り組みに対して、一緒に取り組む機会があまりありませんでした。	・運営推進会議では、事業所内での課題や報告にとどまらず、地域の課題にもできる限り関わりを持って、地域での取り組みへの参加を行っています。 ・運営推進会議で出た意見を真摯に受け止め、改善が必要な場合は迅速に改善へと対応していきます。また改善を行った点についても運営推進会議の中で報告していきます。
F. 事業所の防災・災害対策			・地域の防災訓練に関する情報収集が不十分なため、訓練への参加ができていません。 ・市やコミュニティーセンターが主催している地域の防災訓練はありません。	・災害など緊急を要する時に、利用者だけでなく、地域の方の支援もできるように活動や避難場所の提供を行います。